

熊本大学法学部地域公共人材クラス

地域公共演習Ⅰ第4・5回（2025年10月21・28日） 活動紹介

熊大学法学部地域公共人材クラスでは、1年次後期の地域公共演習Ⅰにおいて、地域の経済を学ぶ機会を設けており、今年度も第4・5回に熊本銀行による講義を行いました。

第4回講義では、海外ビジネス支援業務の内容とTSMC進出に伴う九州への波及効果についてのご講義と、台湾の駐在員の方からのオンラインでの現地報告をいただきました。また、第5回講義では熊本地域経済の状況と、それに関連する熊本での企業の事業承継・M&Aに関するご講義をいただきました。



第4回の講義では、Zoomを使って、現在台湾に駐在員として滞在されている池田さんがご報告くださいました。2015年に開所された熊本銀行の台北事務所では、熊本へ進出したい台湾企業や、台北に進出したい熊本の企業の双方に対して、支援ができるよう台湾の経済社会に関する調査や、企業との打ち合わせなどを進めていらっしゃるとのことでした。日本からの進出事例や計画の多くが食品関係であるとの指摘など、学生にとっては意外な情報も多く聞けました。



第5回の講義では、実際に熊本銀行が関わったM&Aの事例をもとに、地域における事業活動を持続させるためには、どの方法によるM&Aが良いと思われるかを検討するグループワークを行いました。学生たちは、4つのグループに分かれて議論をし、その成果を報告しました。学生たちの提案は、実際に採用された方法とは異なるものでしたが、その理由づけにも一理あると思われる内容となりました。